



区議会第1回定例会
が、2月14日から3月14
日までの29日間の会期で
開かれました。
本会議の初日、区長の
平成19年施政方針説明の
後、4人の議員から区政
全般にわたり一般質問が
行われました(要旨は
2・3面に掲載していま
す)。
本定例会では、議案41
件が提出されました。こ
のうち平成19年度予算4
件と平成18年度補正予算
3件は、予算に関する特
別委員会を設置して審査
を行いました。
(議案の審議結果は8面
に掲載しています)。

**平成19年度一般会計予算ほか
3特別会計予算を可決**

区議会第1回定例会

掲載記事のご案内

2面・3面

区政のことをきく
一般質問要旨
茂木弘 議員(自民党)
保坂正仁 議員(公明党)
横山幸次 議員(共産党)
浅川喜文 議員(正論の会)
請願・陳情の提出方法

4面・5面

区長の施政方針説明
予算審査の概要
・主な総括質疑
・主な締めくくり総括質疑
・予算の審査経過
予算に対する各会派の討論

6面・7面

予算に対する各会派の討論
(続き)
委員会活動
・議会運営委員会
・常任委員会
・特別委員会

8面

採択した請願・陳情
議案の審議結果
区議会ホームページ

区政の要旨を要約

一般質問

要旨

平成19年度の予算と 芸術・文化の振興について



茂木 弘
(自民党)

平成19年度の予算について

問 平成19年度予算案では総額800億円と前年比2.4%減だが、基金の統廃合という特殊要因を除くと実質は2.7%、22億円の増額である。今回の予算はかなりの積極予算と考えるが、積極予算を組んだ背景、考え方は何か。さらに基本構想「幸福美郷都市あらかわ」の実現に向け、どのような予算配分したのか。また、基金の適切な残高についての考え方はどうか。区の見解を伺う。

答 19年度予算は、新たな基本構想の実現に向けた基本計画及び実施計画の最初の年度にあたる重要な予算と考え、積極予算とし、限られた財源を区政の重要課題に重点的に効果的に配分した。行政改革の推進などにより、財政調整基金及び特別区債管理基金の取り崩しを行わずに収支を均衡させることができ、基金も19年度末現在で208億円を確保する見込みで

ある。今後も質の高い区政運営を安定的かつ継続的に実施していくため、概ね200億円の基金を可能な限り、確保していきたい。

芸術・文化の振興について

問 荒川区の芸術・文化の振興や区民に本物の芸術に触れる機会を作るのに、荒川区に距離的にも非常に近い位置にある東京芸術大学と連携を図っていくべきと考える。また、区内の企業とも連携できれば、産業の活性化の上でも意義のあることと考えるがどうか。

答 東京芸術大学との連携を通じ、区民の豊かで潤いのある暮らしを実現すべきと考えており、新年度から、毎年、同大学の学生の卒業制作の優れた作品を区内に展示することを検討している。今後も、大学からの要望も聞きながら、区内に芸術の新たな拠点を形成したいという

区の意向を伝え、大学との関係を深めていきたい。

荒川区を音楽あふれる街とするため、日暮里駅前の広場やデッキに、若者から高齢者まで、音楽を愛する方や音楽を専攻する芸大生が音楽を演奏するスペースを整備し、積極的に支援していくべき。

答 区の新しい玄関として生まれ変わる日暮里駅前に音楽広場等ができ、芸術・文化の薫るにぎわいが生まれることは、区のイメージアップとまちの活性化に大きな効果が期待できる。今後、支援方策などについて鋭意検討していく。

問 音楽は世代を超えたいふれあいの健康育成・生涯学習の促進に効果がある。区民が音楽を演奏したり、鑑賞したりできる音楽スタジオを今後整備されるふれあい館等、区の施設に設置してはどうか。

答 ふれあい館は、地域の多世代にわたる住民が多目的の利用し、交流できる機能を備えた施設として整備を進めており、地元の見聞、要望を聴く際に、館の特色付けとなる機能の選択肢の一つとして、音楽スタジオを示すなどの取り組みを行ってきたい。

その他の質問項目

○白旗西地区の新小学校建設

○教育について

○子育て支援について



高齢者福祉と いじめ問題について



保坂 正仁
(公明党)

高齢者福祉について

問 区では様々な独居老人・老老家族のケアに取り組んでいるが、地域ボランティアの「高齢者見守り隊」やシルバー人材センターに委託した「区報の手渡し作業隊」を結成し、さらにきめ細かな配慮をした安全確認等をしてはどうか。

答 区では、地域全体で支えていくためのさまざまな事業を展開しているが、高齢者の自発的な参加の意思表示が前提である。「あらかわ区報の手渡し作業隊」などは、ひとり暮らし高齢者に受け入れやすいご提案として受け止める。

問 平成18年の制度改正で要支援認定者が申請の翌日からヘルパー派遣を頼むのが難しくなった。介護認定の結果が出るまでに1か月かかるのを是正し、初めの介護申請者に対して、速やかに介護が受けられるようにすべき。

答 区では、地域包括支援センターと連携し、軽度の新規申請の方でも暫定でサービスが受けられるようにしている。今後も、サービス利用の仕組みなどの一層の周知を図っていく。

区として早急に孤独死の定義を定め実態を掌握し、高齢者の「仮称」孤独死・自殺者根絶対策本部を設置し、孤独死・自殺者ゼロ運動を実施すべきではないか。

答 国の動向なども見極め、区内の孤独死の実態を把握し、よりよい支援のあり方を検討するため、関係機関との連携を強化し、孤独死の防止に努めていきたい。

いじめ問題について

問 いじめは、いじめられる側もいじめられる側も子どもたちの心は、悲しく悲鳴を上げていると考える。未来を託す子どもたちに對し、力ある教師の育成のため、教職員への指導体制の強化を図るべきでは。

答 区では、学校全体で対応する組織的な指導体制を強化して、いじめの早期発見・早期解決に努めており、きめ細かな生活指導や心のケアを進めている。

問 いじめ撲滅には、早期発見・早期対応が肝要である。ふれあい館やひろば館など、子どもあつまる場所に多くの相談窓口を開設すべきと考えるがどうか。

答 相談窓口として「荒川区子ども悩み110番」を開設し、期間を延長して実施しているが、相談体制の充実が重要であるので、関係機関と連携し、子どもを支援する体制をより一層整えていく。

問 特別支援教育により、子どもたちの他者を受け入れる寛容な心が育成され、いじめ問題への解決にもつながると期待する。特別支援教育の充実を図るべきと考えるがどうか。

答 心身障がい学級と通常学級の子どもたちが共に活動する交流教育により、寛容な心と優しい心が育成され、いじめを許さない環境づくりができると確信している。今後も、交流教育を推進し、特別支援教育の充実を図っていく。

その他の質問項目

○平成19年度予算案について

○ひろば館・ふれあい館構想

○教育問題について

第1回定例会日程

2月14日	本会議
2月15日	本会議
2月16日	議会運営委員会
2月20日	総務企画委員会
2月21日	文教・子育て支援委員会
2月21日	福祉・区民生活委員会
2月21日	建設環境委員会
2月23・27・28	3月1・2・5日
2月23・27・28	3月1・2・5日
2月23・27・28	3月1・2・5日
3月6日	本会議
3月6日	本会議
3月7・8日	総務企画委員会
3月7・8日	予算に関する特別委員会
3月14日	本会議
3月14日	本会議

詳細については現在作成中の会議録が出来ました。区立図書館及び区役所2階の情報提供コーナーにおいて閲覧できます。
また、荒川区ホームページの区議会情報ページ (<http://www.city.akakawa.tokyo.jp/kugikai/>) で平成13年5月以降の本会議録を検索することができます。あわせてご利用ください。

新年度予算の基本姿勢と 区民のくらしをあたためる 支援策について



横山 幸次
(共産党)

新年度予算の基本姿勢について

ワケツクアをはじめ最低生活費を下回る区民の暮らしを応援し、「一人がひととして尊重される」地域社会をつくる施策が新年度予算ではどう具体化されているのか。

答 生活保護のケースワーカー増員、子ども医療費助成の対象拡大などの具体的取り組みにより格

差問題に挑戦し、区民の誰もが希望を持ち、安全で、安心して暮らせる荒川区づくりを進めていく。

答 介護保険の現行制度では、若干の貯蓄がある方は、減額にならない。最低生活費を割り込み、貯蓄も一定額以下の世帯の介護保険料減額制度を実施すべき。

答 区では平成14年度から、区独自の減額制度を実施している。

防災力向上、子育て支援と 区内商店街及び商店の 融合策について



浅川 喜文
(正論の会)

人間力を確保した防災力向上

大規模災害時に避難所で、高齢者、障害者、乳幼児など災害弱者に対する心身への支援や、緊急医療施設の応援をする「仮称」あらかわ災害学生応援隊

を、首都大学東京健康福祉学部

を、首都大学東京健康福祉学部の学生を対象に創設すべきではないか。併せて、都立航空高等や区内高等学校にも同種の応援隊を創設すべき。

答 災害時に支援を要する方の介護保険制度における負担と給付の観点から、預貯金額の要件緩和は、適切でないと考ええる。

答 区として「介護激励手当」を支給し、くらしを支え、激励することも必要だと考えるかどうか。

答 重介護度の方も状態は個々さまざまであるため、一律の現金支給はできないよう努めていく。区民のくらしをあたためる支援策

答 高齢者の孤立を防ぎ、くらしの支援にもなる「電話代基本料金助成」の復活と銭湯の「半額入浴券支給事業」を検討すべき。

答 電話料金助成は、孤立化の解消手段が整えられてきた中で終了した。ひとり暮らし高齢者には公衆浴場の入浴券を配付する「ふれあい入浴事業」を実施している。

答 高齢者の火災事故防止のため、安全な暖房器具支給・暖房費助成制度の創設を火災警報装置と合わせて、真剣な検討をすべき。

不安を少しでも軽減できるよう、首都大学東京の学生の方々に協力していただくとともに、より多くの人手を確保するために区内在学の学生の力を活用させていただくなど、検討すべき示唆に富んだご提案である。今後、関係する学校の意向を確認しながら、様々な形でのボランティア組織のあり方等について、地域防災計画の見直しの中で検討していく。

答 若い子育て世代に一人でも多く区内商店街や商店への来店機会を促し、子育て世代の生活支援を図るために「仮称」あらかわ子育て応援バスポート事業を展開することで、商店と若い育児世代双方が新しい発見をし、より活発な融合が進むと考えるかどうか。

答 区内にある商店や商店街を子育て支援における、貴重な社会資源のひとつとして位置づけることは重要な視点であり、子育て支援バスポートは子育て世代の生活支援と区内商店街の活性化という目的をもつ試みであると考えられる。国の動向も視野に入れ、区内商店街などの意見も聞き、関係する産業経済部とも連携を図りながら、今後、十分に調査研究していく。

答 今回の質問項目

答 北朝鮮に拉致された可能性のある区内「特定失踪者」への支援行政委員の報酬適正化と議員OBの選挙管理委員就任は不適切について

答 「基本構想」について

答 地域経済活性化について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

答 費用弁償の供託について

答 教育環境の整備

請願・陳情の提出方法

「請願・陳情とは」

請願・陳情は、区政に関する意見や要望を、議会に対して文書で提出する制度です。

受理された請願・陳情は、本会議で所管の委員会に付託され、慎重に審査されます。審査の結果、結論が出たものは、本会議で議決を行います。

内容について、議会として賛成できないものは「採択」、全部が賛成できないものは「趣旨採択」とし、議決の結果は請願・陳情者の代表の方にお知らせしています。

なお、請願とは区議会議員が請願内容に賛意を表し紹介議員となつているものをいい、陳情は紹介議員のないものをいいます。荒川区議会では請願も陳情も、原則として同じ取り扱いをしています。

提出方法

○提出できる人
区民だけでなく、区外の方、外国人の方など、どなたでも提出できます。

○提出時期
いつでも提出できます。ただし、本会議において審査を行う委員会に付託するまでは、事務局で保管している状態となります。

○請願（陳情）書の書き方
次の事項を必ず書いてください。

①題名
「○○の促進を求める請願（陳情）」のように、できれば「何をどうしてほしい」という表現にしてください。

②紹介議員の署名（陳情書は不要）

③請願（陳情）の趣旨
要旨を明瞭・簡潔に書いてください。

④請願（陳情）の理由
請願（陳情）を出すに至った経緯と目的を詳しく書いてください。

⑤提出年月日

⑥請願（陳情）者の住所、氏名
押印、連絡用の電話番号
2人以上で出す場合は、それぞれの住所、氏名を書き押印をして、代表者を定めてください。また、提出者が大勢いる場合は、署名簿を作成して一緒に提出し、代表者の横に署名者数を

記載してください。

⑦あて先（荒川区議会議長）
なお、郵送又は代理人が持参した陳情（陳情者が心身等の障害のため持参できない場合を除く。）や私人間の紛争に関する陳情などは審査されず、参考配付のみとなる場合があります。
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

内線3615

請願（陳情）書書式（例）

○○の促進を求める請願（陳情）
紹介議員 議員名○○○○
（陳情書には不要）
趣旨………
理由………

提出 年 月 日
（請願・陳情者代表者氏名）
住所・電話
氏名○○○○
外名
理由………

荒川区議会議長
○○○○殿

（訂正印）

※用紙の大きさを紙質、横書き、縦書きは問いません。

署名簿（例）

○○の促進を求める請願（陳情）
趣旨………
氏名 住所 印

氏名 住所 印

氏名 住所 印

平成19年度 予算を可決

平成19年度一般会計予算ほか3
特別会計予算及び平成18年度補正
予算3件は、「予算に関する特別委
員会」(議長を除く全議員で構成・
委員長=志村博司、副委員長=武
藤文平)を設置し、2月23日から3
月8日まで審査を行い、いずれも
可決されました。



主な総括質疑

自民党 並木 一元 委員

- ・夕張問題と今後の財政運営
- ・町会・自治会の抱える問題に對する区の認識について
- ・在宅育児家庭に対する認識と対応策について
- ・保育施策の充実について

自民党 竹内 捷美 委員

- ・東京一安全な街について
- ・あいさつ運動について
- ・観光名所や公共施設等にサイン案内板の整備を

公明党 萩野 勝 委員

- ・駅周辺交通環境改善計画
- ・交通バリアフリー整備促進について
- ・コミュニティバスの新路線について

共産党 齊藤 邦子 委員

- ・所得の低い層の負担増についての認識
- ・半額入浴カードはなぜ実施できないか
- ・卒業アルバム代補助・入学準備金創設の検討を

新星クラブ 片山 浩 委員

- ・基本構想について
- ・元氣クラブ
- ・斉藤 裕子 委員
- ・大型店出店の立地を規制する条例の制定について

尚志会 小坂 英二 委員

- ・区立小中学校の統廃合断行と区の資源の有効活用について
- ・誇りの持てる郷土と橋本左内の啓発録英訳の活用について

正論の会 浅川 喜文 委員

- ・総括質疑の模様をご覧になりたい方はビデオテープを広報課及び各区立図書館で貸し出ししますのでご利用ください。

予算の審査経過

2月23日(金)

- 平成18年度一般会計補正予算(第1回)、国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)、介護保険事業特別会計補正予算(第1回) 審査 いずれも原案どおり可決
- 予算大綱説明(助役)
- 総括質疑(7会派)
- ※主な質問項目は別掲
- 一般会計歳出審査 (議会費・総務費)
- 一般会計歳出審査 (議会議務費)

2月27日(火)

- 一般会計歳出審査 (総務費)
- 一般会計歳出審査 (総務費)

2月28日(水)

- 一般会計歳出審査 (総務費・民生費)
- 一般会計歳出審査 (民生費)

3月1日(木)

- 一般会計歳出審査 (民生費)
- 一般会計歳出審査 (民生費)

3月2日(金)

- 一般会計歳出審査 (民生費・衛生費・環境清掃費・産業経済費)
- 一般会計歳出審査 (産業経済費)

3月5日(月)

- 一般会計歳出審査 (産業経済費・土木費・教育費)
- 一般会計歳出審査 (教育費)

3月7日(水)

- 一般会計歳出審査 (教育費・公債費・諸支出金・予備費)
- 一般会計歳入審査 (一括審査)

3月8日(木)

- 縮めくり総括質疑(7会派)
- ※主な質問項目は別掲
- 一般会計予算 修正案(共産党提出)
- 採決の結果 否決
- 採決の結果 可決
- 採決の結果 可決
- 採決の結果 可決
- 採決の結果 可決
- 採決の結果 可決

- 国民健康保険事業特別会計予算
- 老人保健医療特別会計予算審査
- 介護保険事業特別会計予算審査

平成19年 区長の施政方針説明

(二部抜粋・要旨)

2月14日の本会議において、西川太郎区長から、今後の区政運営の方向と平成19年度予算の編成方針及び主要施策について、施政方針説明が行われました。

平成19年第1回定例会の開会にあたり、私の区政運営に関する所信の一端を申し上げます。
「区政は区民を幸せにするシス
テムである」。これは私が就任以
来、一貫して主張している区ド
メインであります。組織は役割を
明確にし、それをすべての構成員
が共有してこそ、その機能を十分に発揮できる
との考えから、私は
区長として、このドメ
インに基づいて懸命に
区政に取り組みできた
ところであります。

区は現在、格差社会
への対策、産業の活性化、少子化対策、さら
には地球規模での温暖
化対策など、自治体だ
けではなかなか解決で
きない数多くの課題に
直面しておりますが、
区民の信任を受けた私
は、その職責を全うす
べく、これからも揺るぎない信念
と熱い情熱を持って、区政に取り
組んでまいりたいと考えています。

平成19年度予算案は区民の幸福
のため、区民の未来のために今何
ができるかに、すべて、職員一人一
人が真剣に考え、すべての事務事
業につきまして、行政評価を行っ

た上で編成した予算案でありま
す。財源を重点的かつ効果的に配
分することにより、新たな基本構
想が目指す区の将来像の実現に向
け、第一歩を踏み出す予算案を編
成することができたものと考えて
おります。

各分野の主要施策としては、健
のほか、放課後対策事業のあり方
を検討します。教育の分野では、
「学校教育ビジョン」を具体化す
るための推進プランの策定、食育
の推進、特別支援教育への円滑な
移行、幼保一元化施設の整備を行
います。産業の分野では、産業技
術等の分野に専門知識を有する

康の分野では、「わが家の満点メ
ニューコンテスト」の実施、福祉
の分野では、荒川こぼれんぼ体操
の普及・啓発、障がい者の社会
参加、自己実現、地域社会での自
立を支援します。子育ての分野で
は、医療費の助成を中学三年生ま
でに拡大、育児支援ヘルパー事業

コーディネータを配置し、継続的
な企業訪問や経営相談を実施しま
す。環境の分野では、(仮称)エ
コセンターの設計、「花と緑の基
本計画」の策定に着手します。文
化・コミュニティの分野では、
「荒川区芸術・文化振興プラン」
を策定します。防犯・防災の分野

では、緊急地震速報システムの試
験的導入、廃止される交番を活用
し「荒川区安全・安心ステーション」
を設置します。まちづくりの
分野では、「都市計画マスタープ
ラン」を20年度までに策定し、交
通政策の分野では、コミュニティ
バス「さくら」の車両の大型化、
一部区間の双方方向での
運行をします。

いる暇はありません。私は、日々
一歩でも前に進むことを自らに課
し、区政運営に全力を傾注して取
り組んでまいりたいと考えていま
す。区議会並びに区民の皆様温
かい御支援をお願い申し上げます。

平成19年度 予算の概要

単位:千円

	平成19年度 予算額	平成18年度 予算額	増 減	増減率(%)	
一 般 会 計	82,820,000	84,830,000	△2,010,000	△2.4	
特 別 会 計	国民健康保険事業	24,192,000	22,839,000	1,353,000	5.9
	老人保健医療	15,633,000	16,407,000	△774,000	△4.7
	介護保険事業	11,742,000	10,981,000	761,000	6.9
計	134,387,000	135,057,000	△670,000	△0.5	



主な締めくくり総括質疑

- 自 民 党**
 - 守屋 誠 委員
 - ・区民債の活用について
 - ・日暮里駅に関する公共駐車場の設置について
 - ・区民の基本健康診査の項目について
- 公 明 党**
 - 中村 尚郎 委員
 - ・行政評価制度について
 - ・コミュニティバスの新路線の導入、既存路線の拡充について
- 共 産 党**
 - 横山 幸次 委員
 - ・高齢者の経済状況の認識について
 - ・国民健康保険料滞納に関する認識について
- 新 星 ク ラ ブ**
 - 瀬野 喜代 委員
 - ・行政評価と区民参画について
- 元 気 ク ラ ブ**
 - 斉藤 裕子 委員
 - ・特別用途地区を活用した「荒川区まちづくり条例」の制定について
- 尚 志 会**
 - 小坂 英二 委員
 - ・学校敷地内の全面禁煙未達成と区の健康推進施策との整合性について
- 正 論 の 会**
 - 浅川 喜文 委員
 - ・区現業職員の規範意識やサービスピ精神、やる気などの勤労意識向上を図る施策について

平成19年度予算をこう評価する

各党派討論のあらまし

3月14日の本会議において、平成19年度一般会計予算について各党派から討論が行われました。ここではその要旨をお知らせします。

賛 成

重要課題や区民生活に的確に対応した施策への転換を図った予算を評価

自 民 党

平成19年度荒川区一般会計予算に賛成の討論を行う。

わが国の経済は、構造改革の進捗や民間部門の合理化努力等により、長期的な景気回復が実現し、ようやくデフレ脱却も視野に入っていた。しかしながら、原油価格の動向が内外経済に与える影響等が懸念されるなど、予算を許さない状況にある。多くの中小零細企業を有する荒川区においても、区税収入の低迷など、財政運営にも大きな影響を及ぼしている。

わが区議団は、平成19年度予算編成にあたり、区民の安心・安全はもちろん、担税力を期待できる区民に目を向けた上で、緊急に取り組むべき課題の積極的な推進を要望してきた。この要望や区民生活に的確に対応した施策への転換を図る一方、26名の職員定数の削減や管理事務費の縮減等、内部努力に努めていることを評価する。予算規模では82.8億円、前年比20億円、2.4%の減となっているが、特殊要因を除くと、実質的には22億円、2.7%の増と積極的な予算と

賛 成

子育て支援体制の充実を高く評価、これまで以上の効率的・効果的な予算執行を要望

公 明 党

平成19年度一般会計予算に賛成する。

内閣府の発表では「景気は回復している」とのことだが、区内産業は依然厳しい状況にある。こうした中、区民ニーズに応えるべく、区政の重要課題に取り組む姿勢を評価する。区はわが党が提出した6分野182項目にわたる予算要望と行革関連の12項目の最重要要望を踏まえ、限りある財源を重点的・効果的に配分したメ

的に進めていただきたい。子育て支援策では、子育て支援部を新設し、子ども医療費の助成が中学校まで拡大され、わが党が長年要望してきた在宅子育て家庭への支援策が多く予算化された。街づくりでは、都市計画マスタープラン及び住宅マスタープランの策定が予算化された。駅前再開発の積極的な取り組みと、特に日暮里駅前には、新線開通にふさわしい街づくりを期待する。

リハリの効いた予算を編成した。教育では学校図書館指導員をすべての小・中学校に配置する。子育て支援では、わが党が行った約7万5千人の署名が実現の追い風となった医療費助成対象の中学生3年生までの拡大など支援体制の充実を高く評価する。健康分野では、がん予防センターが統合されたが、より効率的な運営を図ること、犬猫問題の対策や健康づくりの施策の推進を期待する。介護予防の分野では、他区に先駆け介護予防の拠点施設を拡充した。産業振興策は「荒川区モノづくりクラスタープロジェクト」の推進を始めた。安心・安全な街づくりの面では、幼稚園・保育園の児童安全推進員と情報配信システムの充実など、わが党の要望に対する区の取り組みを評価する。その他の分野では新しい公会計制度の調査研究費が予算化されたが、契約の適正化についても検討を要望する。平成19年度予算執行にあたっては、これまで以上に、効率的かつ効果的に執行することを強く要望する。

反対

**生活最低費を割り込む中で
我慢を強いられる高齢・青年・
ファミリー世帯に温かな手立てを**

共産党

平成19年度一般会計予算案に反対する。

新年度住民税のフラット化による税増をどう区民に還元するのかが予算編成に問われている。

本予算編成で、子どもの医療費無料化の対象年齢拡大や認証保育園への保育料補助、学校図書館の司書配置など、わが党の粘り強い条例提案などの取り組みが、やっとなつたもので、大いに評価する。

一方、生活最低費を割り込む中で我慢を強いられる高齢者・青年・ファミリー世帯などに対し、温かな手立てが求められる。

わが党が提案した重介護度の方への介護激励手当新設及び介護保険料の生活保護基準以下の高齢者に対する事実上の免除など二つの条例と議員の費用弁償の廃止を伴う予算修正を実行すべき。



区の計画性と開発者責任、保育園の定員30%増し入園や小児医師の不足に対する改善策など区の努力を求める。高齢者・障害者の家賃助成の廃止はあまりに冷たい。国保滞納者の資格証明書を発行している家庭や学校給食費の未払い家庭の生活や医療の実態調査を実施すべきである。

障害者自立支援法負担の解消、学力テストの廃止を求める。負担増の痛みを軽減する対策が不十分であり反対。

賛成

**子育て支援施策の
充実、防犯体制の
整備を評価**

新星クラブ

平成19年度一般会計予算案の賛成討論を行う。

財政調整基金及び特別区債管理基金からの繰入れを行わずに収支の均衡を図られた予算が編成された点は評価する。しかし、新星ク

ラブは廃ラサマー事業実施には時期尚早との考えから事業費の計上には賛成しかねる。

今回は非常勤職員の待遇改善、子ども医療費の助成対象拡大、南千住保育園整備費など子育て支援

反対

**「弱きを助け、強きを挫く」気概で
格差拡大に歯止めをかけ、区民の
暮らしを豊かにする区政を。**

元気クラブ

予算には3つの異議がある。

第一に、所得の低い区民に倍の区民税を負担させる4月からの地方増税をベースとした予算は認められない。

第二に、西川区長は「区政が区民の中に格差を拡大するようであってはならない」と表明している。しかしこの予算では、産業政策も地域福祉も、格差拡大への歯

賛成

**区民サービス向上に積極的な
予算を評価、悪意のある区民に
対しては厳しく臨む姿勢を**

尚志会

平成19年度予算は、わが会派の要望を多く取り入れ、各分野で区民サービス向上に積極的に取り組んだ予算と言え、高く評価する。

西川区長就任以来、区民サービスの評価は確実に上がっている。あえて付言すれば、サービス向上の

一方で、区民としての義務の履行を放棄し、受けたサービスの対価として当然払うべきものを、能力

賛成

**誇れる郷土づくりの予算を評価、
未収入金の解決・行政委員の
報酬の適正化を要望**

正論の会

本案は自民党正論の会が予算案望した事項が多数取り上げられており、歳入でも安易に起債に頼ることない予算案に賛意を表する。

今回提案された「荒川区基本構想」に「誇れる郷土づくり」が明示されており、歴史的建造物として貴重な橋本左内墓堂を復元復興する予算を高く評価し、早急に南千住に復元を。橋本左内の「啓

発録・完全英訳版」を活用し、区立中学校生徒に対し、誇れる郷土づくりに資するよう要望する。

また、39億円の未収入金は、全庁的に取り組み、解決策を包括的に作成し実行することが、公平公正な区政運営に不可欠です。

選挙管理委員、教育委員の報酬は勤務実態を反映した額に。議員OBの選挙管理委員就任はダメ。

委員会活動

平成18年第3回定例会終了後から平成19年第1回定例会最終日までの間の各委員会の活動状況をお知らせします。

10月14日～3月14日

議会運営委員会

11月17日
第4回定例会について

11月29日
人事異動について

第4回定例会について
「委員会条例」及び「会議規則」の一部改正について

12月11日
第4回定例会最終日について
「議会日程」について

12月12日
第4回定例会・議案審査 2件
〔陳情審査〕 1件

2月1日
第1回定例会について
第1回定例会について

2月13日
第1回定例会最終日について

3月13日
第1回定例会最終日について

3月16日
第1回定例会最終日について

10月16日
〔所管調査事項〕
平成18年特別区人事委員会報告

常任委員会

総務企画委員会

大規模商業施設の出店に伴う環境影響説明書の変更届出について
10月24・26日
行政視察を実施
青森県青森市「中心市街地活性化」パサージュ広場、北海道函館市「函館ひかりの屋台」大門口町

11月20日
第4回定例会提出予定案件
〔所管調査事項〕
荒川区基本構想審議会答申案に対するパブリックコメントの実施
電子入札の導入
12月5日

第4回定例会・議案審査 3件
〔所管調査事項〕
荒川区保健所施設等活用検討委員会の検討結果
行政視察の集約
1月19日

〔所管調査事項〕
育児休業代替任期付職員の採用について
本庁舎1・2階のレイアウト変更案
2月2日

荒川区基本計画実施計画案の策定について
第1回定例会提出予定案件
〔所管調査事項〕
あらかわ刷新プラン平成19年度版(案)の策定について
非常勤職員制度の見直しについて
荒川区産業振興懇談会商業振興分科会の検討結果

文教・子育て支援委員会

- ・荒川区産業振興懇談会小規模企業分科会の検討結果
- ・平成19年度の組織改正について
- 2月20日
 - 〔第1回定例会・議案審査〕10件
- 2月21日
 - 〔所管調査事項〕
 - ・平成18年度荒川区行政評価結果の公表について
 - ・第31回荒川区政世論調査結果
 - ・都区財政調整協議結果
 - ・本庁舎の耐震化
 - ・未利用施設活用に関する検討結果の中間報告
- 3月6日
 - 〔第1回定例会・議案審査〕1件

福祉・区民生活委員会

- 10月16日
 - 〔所管調査事項〕
 - ・荒川区立むぐらし小学校東側区道の拡幅整備
 - ・一時保育事業実施園の拡大
 - 11月8日、10日
 - 行政視察を実施
 - (長崎県)諫早市「市立森山図書館の管理運営」、佐賀県鳥栖市「市営陸上競技場の管理運営」
 - 佐賀県小城市「特色ある子育て環境の諸施策」
 - 11月20日
 - 第4回定例会提出予定案件
 - 〔所管調査事項〕
 - ・学校選択制による希望校申込結果

建設環境委員会

- 10月17日
 - 〔所管調査事項〕
 - ・防犯カメラシステムの整備
 - ・荒川区学校教育ビジョン(案)に対するパブリックコメント実施結果
 - ・荒川区子ども悩み110番の継続及び実施状況
 - ・放課後子どもプランのモデル実施の事業内容
 - ・行政視察の集約
 - 2月2日
 - 第1回定例会提出予定案件

特別委員会

- 11月21日
 - 〔第4回定例会提出予定案件〕
 - 〔所管調査事項〕
 - ・環境都市あらかわづくり懇談会等の進捗状況
 - ・廃プラスチックのサーマルリサイクルの実施
 - ・グラウンドステーション耐震対策の進捗状況
 - ・道路愛称名の設定
 - ・第二区民農園の返還と新規区民農園の利用者募集
 - ・イルミネーションについて
 - ・区施設への芝生駐車場のモデル設置

震災対策・危機管理調査特別委員会

- 10月23日
 - 〔調査研究事項〕
 - ・荒川六丁目防災広場の拡張用地取得について
 - ・緊急地震速報を活用した地震情報伝達システムの導入
 - ・住宅用火災警報器の配付
 - ・IIP(高所)カメラ設置
 - ・荒川区国民保護計画案の修正案
 - 1月30日、31日
 - 行政視察を実施(愛知県名古屋市「震災対策の概要」、「防災指令センター」の管理運営、「二港防災センター」の管理運営)

観光・文化推進調査特別委員会

- 11月1日
 - 〔調査研究事項〕
 - ・荒川区観光振興懇談会の開催状況
 - ・あらかわ観光協議会について
 - ・都電荒川線三ノ輪橋停留所の改良と荒川電車営業所の土地利用
 - 1月20日、21日
 - 行政視察を実施(京都府京都市「京都市の観光振興」、「京都伝統産業ふれあい館」)

- 12月5日
 - 〔第4回定例会・議案審査〕2件
 - 〔所管調査事項〕
 - ・放課後子どもプランのモデル実施
 - ・荒川区子どもの悩み110番の開設



「港防災センター」を視察

- 10月13日
 - 区内視察調査(尾久八幡中学校・ひぐらし小学校・ひぐらし保育園)
 - 12月18日
 - 〔所管調査事項〕
 - ・放課後子どもプランのモデル実施

- 11月7日
 - 〔第4回定例会・議案審査〕8件
 - 〔所管調査事項〕
 - ・新型インフルエンザ対策の充実
 - ・請願・陳情について
 - 2月6日
 - 〔所管調査事項〕
 - ・荒川区基本計画実施計画案の策定について
 - 〔陳情審査〕3件
 - 〔所管調査事項〕
 - ・荒川区学校教育ビジョンの素案
 - ・荒川総合スポーツセンターの食堂等運営事業者の募集
 - ・新たな生涯学習推進計画の策定

- 10月17日
 - 〔第4回定例会提出予定案件〕
 - 〔所管調査事項〕
 - ・グリーンパル那須貸付先事業者の選定について
 - ・小学校内児童クラブ2施設の新設
 - ・「ふれあい館」2館の指定管理者の候補者選定について
 - ・軽度要介護者等寝台購入費助成事業の実施
 - ・荒川第五あさがお作業所の開設・運営支援
 - ・重度身体障害者グループホーム

- 10月25日、26日
 - 行政視察を実施
 - (愛知県名古屋市中区)「こみ非常事態宣言」の下でのごみ減量への取り組み、長野県松本市「中高層建築物の建築に係る良好な近隣関係の保持に関する条例」

- 10月17日
 - 〔所管調査事項〕
 - ・都市計画公園宮前公園の都市計画変更
 - 10月25日、26日
 - 行政視察を実施
 - (愛知県名古屋市中区)「こみ非常事態宣言」の下でのごみ減量への取り組み、長野県松本市「中高層建築物の建築に係る良好な近隣関係の保持に関する条例」

- 12月7日
 - 〔第4回定例会・議案審査〕4件
 - 〔所管調査事項〕
 - ・荒川区基本計画実施計画案の策定について
 - 〔陳情審査〕5件
 - 〔所管調査事項〕
 - ・区立特別養護老人ホーム等の指定管理者の指定について
 - 行政視察の集約
 - 2月7日
 - 〔陳情審査〕5件
 - 〔第1回定例会・議案審査〕11件
 - 〔所管調査事項〕
 - ・済州市との交流事業
 - ・障がい者福祉サービス利用者負担の軽減策
 - ・請願・陳情について

- 11月21日
 - 〔第4回定例会提出予定案件〕
 - 〔所管調査事項〕
 - ・環境都市あらかわづくり懇談会等の進捗状況
 - ・廃プラスチックのサーマルリサイクルの実施
 - ・グラウンドステーション耐震対策の進捗状況
 - ・道路愛称名の設定
 - ・第二区民農園の返還と新規区民農園の利用者募集
 - ・イルミネーションについて
 - ・区施設への芝生駐車場のモデル設置

- 11月21日
 - 〔第4回定例会提出予定案件〕
 - 〔所管調査事項〕
 - ・環境都市あらかわづくり懇談会等の進捗状況
 - ・廃プラスチックのサーマルリサイクルの実施
 - ・グラウンドステーション耐震対策の進捗状況
 - ・道路愛称名の設定
 - ・第二区民農園の返還と新規区民農園の利用者募集
 - ・イルミネーションについて
 - ・区施設への芝生駐車場のモデル設置

- 11月21日
 - 〔第4回定例会提出予定案件〕
 - 〔所管調査事項〕
 - ・環境都市あらかわづくり懇談会等の進捗状況
 - ・廃プラスチックのサーマルリサイクルの実施
 - ・グラウンドステーション耐震対策の進捗状況
 - ・道路愛称名の設定
 - ・第二区民農園の返還と新規区民農園の利用者募集
 - ・イルミネーションについて
 - ・区施設への芝生駐車場のモデル設置

- 11月21日
 - 〔第4回定例会提出予定案件〕
 - 〔所管調査事項〕
 - ・環境都市あらかわづくり懇談会等の進捗状況
 - ・廃プラスチックのサーマルリサイクルの実施
 - ・グラウンドステーション耐震対策の進捗状況
 - ・道路愛称名の設定
 - ・第二区民農園の返還と新規区民農園の利用者募集
 - ・イルミネーションについて
 - ・区施設への芝生駐車場のモデル設置

- 11月21日
 - 〔第4回定例会提出予定案件〕
 - 〔所管調査事項〕
 - ・環境都市あらかわづくり懇談会等の進捗状況
 - ・廃プラスチックのサーマルリサイクルの実施
 - ・グラウンドステーション耐震対策の進捗状況
 - ・道路愛称名の設定
 - ・第二区民農園の返還と新規区民農園の利用者募集
 - ・イルミネーションについて
 - ・区施設への芝生駐車場のモデル設置



「富山ライトレール」を視察

- 東京二十三区清掃一部事務組合による新会社の設立
- ・荒川区都市計画に関する基本的な方針の策定
- ・日暮里駅前自転車駐車場整備費の繰越
- ・南千住駅連絡道路整備工事の再開及び工事費の繰越
- ・補助306号線道路整備工事費の繰越
- 行政視察の集約
- 2月5日
 - 〔所管調査事項〕
 - ・荒川区基本計画実施計画案の策定について
 - 〔第1回定例会提出予定案件〕
 - 〔陳情審査〕3件
 - 〔所管調査事項〕
 - ・荒川区分譲マンション耐震診断事業の実施
 - ・清掃リサイクル課の事務室の移転

- 10月31日
 - 〔調査研究事項〕
 - ・コミュニティバスさくら利用者50万人達成及び記念式典の開催
 - ・都電荒川線三ノ輪橋停留所の改良と荒川電車営業所の土地利用
 - ・区内視察調査(日暮里・舎人線(仮称)日暮里駅(仮称)西日暮里駅間の建設工事の進捗状況)
 - 12月15日
 - 〔調査研究事項〕
 - ・日暮里・舎人ライナーの最近の動向
 - 行政視察について
 - 1月25日、26日
 - 行政視察を実施(富山県富山市「富山ライトレール」)



「京都伝統産業ふれあい館」を視察

趣旨探択

採択した請願・陳情

- 荒川区南千住地区に区立幼稚園の増設を求める陳情
- 新たな生活実習所の早急な建設と障害者の特性に応じた環境の整備・促進を求める陳情
- 重度障害者の入所施設の建設等を求める陳情
- J R 三河島駅中央口の設置を求める請願

荒川区議会ホームページをご覧ください。

荒川区議会では、議会活動の状況をお知らせするため、ホームページを開設しています。

各定例会の議事内容のほか、議会のしくみ、委員会の開催予定と傍聴案内など、区議会に関する様々な情報を掲載しています。

また、本会議の様相を録画中継しています。ぜひご利用ください。

ホームページアドレス
<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/>



議案の審議結果

平成19年第1回定例会 (3月14日現在)

○ 賛成 × 反対 - 退席 太字は討論のあったことを示す

議案番号・議案名	会派名・結果					結果	議案番号・議案名	会派名・結果					結果			
	自由民主党荒川区議会議員団	日本共産党荒川区議会議員団	新緑クラブ	あらかわ元気クラブ	尚志会			自由民主党荒川区議会議員団	日本共産党荒川区議会議員団	新緑クラブ	あらかわ元気クラブ	尚志会				
議員提出議案(3件)							第18号	荒川区立荒川自然公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	
第1号	荒川区重度要介護高齢者福祉手当条例	×	○	×	○	×	否決	第19号	損害賠償請求事件に関する和解について	○	○	○	○	○	○	可決
第2号	荒川区高齢者介護保険料負担軽減助成条例	×	×	○	×	×	否決	第20号	平成18年度荒川区一般会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	×	○	可決
第3号	荒川区議会職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	-	○	否決	第21号	平成18年度荒川区国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)	○	○	○	○	○	○	可決
区長提出議案(38件)							第22号	平成18年度荒川区介護保険事業特別会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	○	可決	
第1号	荒川区基本構想	○	○	○	-	○	可決	第23号	平成19年度荒川区一般会計予算	○	○	×	○	×	○	可決
第2号	荒川区副区長の定数を定める条例	○	○	○	○	○	可決	第24号	平成19年度荒川区国民健康保険事業特別会計予算	○	○	×	○	×	○	可決
第3号	地方自治法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	可決	第25号	平成19年度荒川区老人保健医療特別会計予算	○	○	×	○	×	○	可決
第4号	荒川区子どもの医療費の助成に関する条例	○	○	○	○	○	可決	第26号	平成19年度荒川区介護保険事業特別会計予算	○	○	×	○	×	○	可決
第5号	荒川区職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	可決	第27号	荒川区立特別養護老人ホームサンハイム荒川の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	可決
第6号	荒川区非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第28号	荒川区立特別養護老人ホームグリーンハイム荒川の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	可決
第7号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第29号	荒川区立特別養護老人ホーム花の木ハイム荒川の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	可決
第8号	荒川区手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第30号	荒川区立サンハイム荒川在宅高齢者通所サービスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	可決
第9号	荒川区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第31号	荒川区立グリーンハイム荒川在宅高齢者通所サービスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	可決
第10号	荒川区保育の実施等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第32号	荒川区立花の木ハイム荒川在宅高齢者通所サービスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	可決
第11号	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第33号	特別区人事及び厚生事務組合規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	○	可決
第12号	荒川区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	可決	第34号	特別区競馬組合規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	○	可決
第13号	荒川区感染症診療協議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第35号	東京二十三区清掃一部事務組合規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	○	可決
第14号	財団法人荒川区がん予防センターに対する助成等に関する条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	可決	第36号	特別区道荒312号線の路線の認定について	○	○	○	○	○	○	可決
第15号	荒川区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	×	○	可決	第37号	財産の交換、贈与、無償貸付け等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第16号	荒川区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	同意第1号	荒川区副区長の選任同意について(三ツ木靖雄氏)	○	○	○	○	○	○	同意
第17号	荒川区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決									